

トラック協会所属事業場のドライバーが起こした
【死亡ひき逃げ2件】 【飲酒運転1件】
重大事故続発！異常事態！

【死亡ひき逃げ】

- 大型トラックが 10/31、浜松市の市道交差点で、自転車に乗っていた女性をはねた後、その場を離れて死亡させた。
- 大型トラックが 11/20、静岡市の静清バイパス平和 IC 付近でミニバイクに衝突し逃走。ミニバイクの運転者はその後死亡。

【飲酒運転】

- 中型トラックが 10/24、広島県的高速道路で、酒気帯びの状態です別のトラックに追突。運転者は休息していた SA で飲酒していた。

**他人事ではありません！
全員で安全運転を宣言して
悪質運転を撲滅しましょう！！**

会 員 各 位

一般社団法人静岡県トラック協会

「安全運転宣言書」の提出について

本年10月24日から11月20日の短い間に、当会会員事業者の関係する重大事故が4件発生しており、その内、2件がひき逃げ、1件が酒気帯びと過去に例を見ない異常な事態となっております。

「事故発生時には、負傷者の救護を最優先し、警察等へ通報すること」、「飲酒状態でハンドルを握らないこと」などは、自動車を運転する者として至極当然のことであり、ましてやプロドライバーとして絶対にあってはならない極めて悪質な反社会的行為であります。

当会では、この事態を重く受け止め、全会員が一丸となって、すべての従業員一人一人が安全輸送の重要性を理解し、交通事故防止を徹底するため、「安全運転宣言書」への署名をして提出いただくことといたしました。

つきましては、別紙宣言書を、12月3日(火)までにトラック協会本部あて、FAXにて必ず提出いただきますようお願いいたします。

また、これから年末年始を迎えるにあたり、深夜・夜間の長時間に渡る運行についても、法令遵守のうえ、輸送の安全確保に取り組んでいただきますようお願いいたします。

※ 県内に複数の営業所が所在する事業者におかれましては、主管営業所にて取りまとめの上、提出願います。

提出先：静岡県トラック協会本部（FAX：054-283-1917）

安全運転宣言書

令和6年 月 日

事業者名

代表者名

私たちは、安全輸送の重要性を再認識するとともに、プロドライバーとして社会的責任を自覚し、悪質運転撲滅のため全社一丸となって次の事項に取り組むことを宣言します。

- 一、一人ひとりが安全意識を高め交通法規を遵守し交通事故防止に徹する
- 一、交通事故発生時には負傷者の救護を最優先し、警察への通報等必要な措置を講じる
- 一、交通事故防止対策を強化し重大事故、飲酒運転等の悪質な交通違反の撲滅に徹する

※会員事業場（県内）所属のすべての従業員が署名してください。

番号	従業員署名	番号	従業員署名
1		11	
2		12	
3		13	
4		14	
5		15	
6		16	
7		17	
8		18	
9		19	
10		20	

※署名欄が不足する場合は複写してご使用ください。

(一社) 静岡県トラック協会

提出期限：令和6年12月3日（火）まで

提出先：(一社) 静岡県トラック協会 FAX：054-283-1917

会員事業者による飲酒運転事故が発生！

11月1日発行

令和6年10月25日

～会員事業者が絡む重大事故続発～
事故防止の徹底に向けた緊急要請

団法人静岡県トラック協会
物自動車運送適正化事業実施機関
酒・酒気帯び運転等に
たところでありますが、
が広島県内で追突事
（帯び状態であったこ

に影響の重大性を再認
いて緊急に所属運転者
飲酒運転の撲滅」と
きますよう強力に要請

検査機器による確認）、運転者の
身の状態を的確に把握し、事業
体内に留まる時間等について、
用自動車の運転者に対して行う
場合の心構えなど、運転者が

（材等）
ダウンロード)
（子）

11月20日発行

わずか3週間で会員が関連する
ひき逃げ死亡事故が連続発生する異常事態

本日11月20日早朝、静岡市葵区の静岡バイパス・上り
線でトラックが原付に乗った男性に衝突し、現場から走り
去った死亡ひき逃げ事故が発生し、会員事業場のトラック
運転手（島田市在住）が逮捕されました。

去る10月31日には、浜松市浜名区において、同じく
会員事業場の大型トラックが自転車運転者をはね、現場
からそのまま立ち去る死亡ひき逃げ事故が発生し、当該
運転者が逮捕されました。

ひき逃げは悪質な犯罪行為であるとともに、プロドライバ
ーとしてあるまじき行為です。このような行為は、エッセン
シャルワーカーとして、業界全体が懸命に努力している中、
社会的信用を失墜させるなど言語道断です。

各社においてもこの事態を重く受け止め、年末年始の
輸送繁忙期を迎えるにあたり、従業員に対し、さらなる指導
教育を徹底され、全社をあげて重大事故撲滅に強力に取り
組まれるよう要請いたします。

令和6年11月1日
団法人静岡県トラック協会

浜松市浜名区小松において、
立ち去り、ひき逃げる疑いで
した。同月24日には、広島
両に衝突する事故が発生、
、酒気帯びの状態であった
業者が関係しているとみられ
、安全運行・輸送の安全
要請いたします。

転時間や拘束時間、休息
の徹底
度の遵守及び適正な車間
に対する指導の徹底
他の方法で行う点呼の場合
の確認が確実にできる点呼

死亡ひき逃げの疑い
浜北署 袋井の運転手逮捕

翌午後1時ごろ、浜松
市浜名区小松の道交交差点
付近で、自乗車を運転して
付近で、自乗車を運転して
付近で、自乗車を運転して
付近で、自乗車を運転して
付近で、自乗車を運転して
付近で、自乗車を運転して

県内での1週間、ひき逃げ事件
が相次いでいる。浜松市浜名区の市
道交差点では10月21日に自転車の女
性2人が折衝してきた大型トラック
にはねられ、死亡した。県警の捜査
率は刻々と厳格化、死亡ひき逃げに
つては今も現状も含めると1年連
続で10%前後に推移している。高い
発率にもかかわらず年間100件に
近く発生している。ひき逃げ行為は
は、飲酒、無免許運転の疑いを
る心理でも、一連の覚悟の低下
が指摘され、業界は改めて警視の強
化を進める。

一般

発生	捕獲
74件 → 69件	
死亡	3件 → 3件
重症	10件 → 9件
軽傷	61件 → 57件

県警「悪質性認識を」

浜名区は10月31日発生した
袋井市の男は、乗車後、
バイクでありながら、衝
突後にトラックから降り
ず、職務である捜査措置や
通達をしないという疑い
が持たれている。衝突の認
識があったにもかかわらず、
ひき逃げ行為をしたと認め
られている。死亡の3件は、
4件は今年11月1日、徳見
は60件、死亡の3件は、
市と静岡市葵区、31日頃

県内ひき逃げ続発

死亡事故摘発率100%でも
規範意識低下背景



11月6日
静岡新聞